□□。□□は□□を□じ□や□□が□々と□□□□のため□□も□いを□り□して□たことを□てきました。□□の□□そのものにとって、□□の□□が□ばない□□による、□□の□□を□□するいかなる□□で□□されることほど□□を□かせるものはないように□えます。どの□□で□□はこの□□に□する□□を□じるのでしょうか□□どのようにして□□は□□になれるのでしょうか□
または□□であるということを□ることは□□なのでしょうか□

□□の□□は、□かから□□される□□があるということを□います。そこには「□々」と「かれら」、「□□」と「□□」がなくてはなりません。そうするために□□は□をするのでしょうか□
□□は□を□き□め□□□を□るのです。たぶんそれは□□･□□などを□けるものとして□まったのでしょう。□□に□□の□を□き、□の□□は□□の□□だ、□は□□のグループのものだ。そして□の□□は□□の□□ではない、□は□□のグループのものではないといったようにです。そして□□が□ぎて□□□に□、□、そして□□などがきちんとした□□の□□□の□にできるようになりました。

□□も□□して□□□□りに□きく□□するようになりました。□□に□づく□□□です。もしもあなたがこれこれのことを□じていて、これこれのように□□するのなら、あなたは□□の□□の□□□□に□します。しかし、そうでなければ□け□れませんといったようにです。□くの□□はありますが、それら□ては□□の「□□」をもち、どれも□の□□に□しては□□ではありません。

ほとんどの□々に□け□れられている□□に□□と□□されない□□な□□の□□□が□つあります。「□の□□がつくっている□□□の□□のものはすべて□で、そして□□の□□のものはすべて□ではない。」というものです。これは□□に□け□れられている□□です。そのことに□□しないひとを□すことは□□ではありません。これはとても□□なことに□われます。□いますか□

□くの□□□な□□はそのことを□□とは□いませんが、ちょっとここで□□の□□□と□□□の□□をみることにしましょう。□□□□□□、□□□□は□□を□□する□□□な□□を□に□□できるとやっきになっていました。すべての□□を□□する□□そのものの□にある□□の□□□のことです。□らは□□に□る□□の□、□□に□さな□□□を□ることが□□な、それまで□□とされてきた□□□□-□ある□□□のうちで□も□めつきの□□□-を□に□れたと□□していました。

□らが□□に□□したことは□□に□くことで□□の□□□は□のようにそのことを□□しました。「それはまるで□□きたら、□□の□がロブスター—の□に□わっていたようなことだ□」□らの□□は、□□□な□□□□が□□していないということでした。□も□□な□り□さい、□□□を□□する□□□□というものが□かったのです。□□□は、すべており□わさり□□□□した□□の□□□からなる□です。□□には、□□が□く、□ぎ□が□く、そしてそれは□□です。□□というものは□□しないのです。

あなたの□える□□として□□している□□を□□している□□や□□は、まったく□つにまとまってなく、あなたの□ぶ□の□にある□□や□□と□□に□ざり□っているのです。バタフライ･エフェクトと□ばれる□□□□□があります。それは□□の□々□バタフライ□が□□でくしゃみしただけで□□にいる□□に□□を□ぼすというものです。

もしこれらすべてが□□なら、なぜ□□はそれを□じることができないのでしょう□□□なカバラは、□□はそれを□じていると□きます。□□はただその□がりを□□していないだけというのです。□□の□□にあるすべての□□ - □□□□、すべての□□□□、うつ□と□□□□など - は、□□の□□□□に□する□□の□□です。□□は□□□□の□□を□□していないために、その□□に□くことの□□も□□していません。もし□□が□から□び□りたとしたら、□□によって□□に□□することを□□します。□□はその□□が□□□なものであると□け□れています。□□が□□□□□□の□□に□くことの□□を□□に□□できるようになるためには、その□□に□して□□と□じような□□□□にまで□□しないといけません。

□□□もの□、カバラは、□□しているものすべては□□□していて、□□□□は□□を□□する□つもの□□として、または□□を□□する□□なようなものとして□がっていると□□に□□してきました。この□□□□は□□□□の□□です。カバラの□□は□□□で□□□□なアプローチであり、□□□□□□の□□を□□する□□の□□□□を□□に□えます。□□それらの□□を□□できるようになれば、□□は□□の□□の□にその□□に□ってうまく□□することができるようになります。ビルの□□□から□び□りて、□□することを□□するようなことを□□□に□うことはもうなくなります。□□は□□を□じさせる□□□の□□を□めることができます。そうすれば□□は□□の□□のありかを□つけることが□□るのです。